

～笑顔づくし 真心つくし～

つくしんぼ通信

新築事業所が完成しました!!

発行人 若狭つくし会
 発行責任者 中島 嘉文
 発行日 令和4年10月吉日
 発行所 福井県小浜市水取4丁目4-5
 電話 X (0770) 53-1286
 F (0770) 53-2299
 メールアドレス tsukushi@wakasa-tsukushikai.jp
 tomorrow@wakasa-tsukushikai.jp
 ホームページ http://www.wakasa-tsukushikai.jp/

社会福祉法人 若狭つくし会
 理事長 中島 嘉文
 令和4年10月吉日
 福井県小浜市水取4丁目4-5
 (0770) 53-1286
 (0770) 53-2299
 tsukushi@wakasa-tsukushikai.jp
 tomorrow@wakasa-tsukushikai.jp
 http://www.wakasa-tsukushikai.jp/



常に前を見て、心して支援をしてきました。

通所授産施設つくしの家開設のころ、利用者は少なかったですが、今では、生活介護事業の定員が12名、就労継続支援事業B型の定員が50名となっています。

生活介護では、介護が必要な方でも、生産活動や創作活動を行い、生活り八じりを取り入れて、継続的な活動を通して、自信回復に向けた支援を行っています。就労支援は、今までと変わりなく潤沢にある凶職作業施設外就労や洗濯作業を行い、一般就労を目指して活動しています。

これからこちらの新しい事業所で、地域との交流を通して利用者はもちろん周囲の方々も笑顔いっぱいになれるように、真心をつくした支援を心掛けてまいります。

ぜひ、多機能型就労生活支援事業所つくしの家の見学に来てください。ご様の抱越しを心よりお待ちしております。



昭和60年に若狭家族会が民家を借りて、精神障害者の作業所の運営をはじめたのですが、場所もない、お金もない、人もいない状態だったようです。しかし、関係各位のご協力で社会福祉法人格を取得し、若狭つくし会として、通所授産施設つくしの家を開設し、グループホーム、地域生活支援センターの事業を行い、精神障害者の社会資源として、利用者が自立して社会参加ができるように、また、差別偏見のない社会を目指して、

利用者の増加と作業スペースが狭くなってきたことなどから、国・県・市町の施設整備補助金を受け、新たな生活介護事業を含む、多機能型就労生活支援事業所つくしの家を新築することができました。令和4年6月7日に、県・市町・関係機関各位に出席いただき、開所式を行い、翌日から事業を開始しました。

多機能型就労生活支援事業

つくしの家 開所

若狭つくし会 総務企画部長 清水 寛二

貸借対照表(令和4年3月31日現在) (単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	98,159,907	流動負債	80,791,183
固定資産	304,770,016	固定負債	85,700,972
		合計	166,492,155
		純資産の部	
		基本金	6,900,000
		国庫補助金等特別積立金	25,425,761
		その他の積立金	27,400,000
		次期繰越活動増減差額	176,712,007
		合計	236,437,768
資産の部合計	402,929,923	負債及び資産の部合計	402,929,923

事業活動計算書 (単位：円)

勘定科目	当年度決算(A)
サービス活動収益計	176,539,588
サービス活動費用計	164,680,273
サービス活動増減差額	11,859,315
サービス活動外収益計	4,087,875
サービス活動外費用計	264,657
サービス活動外増減差額	3,823,218
経常増減差額	15,682,533
特別収益計	0
特別費用計	707,000
特別増減差額	△707,000
当期活動増減差額	14,975,533
前期繰越活動増減差額	162,236,474
当期末繰越活動増減差額	177,212,007
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	500,000
次期繰越活動増減差額	176,712,007

資金収支計算書 (単位：円)

勘定科目	決算(B)
事業活動収入計	180,627,463
事業活動支出計	162,634,048
事業活動資金収支差額	17,993,415
施設整備等収入計	80,000,000
施設整備等支出計	97,550,200
施設整備等資金収支差額	△17,550,200
その他の活動収入計	992,148
その他の活動支出計	1,153,832
その他の活動資金収支差額	△161,684
予備費支出	—
当期資金収支差額合計	281,531
前期末支払資金残高	89,935,193

令和3年度 決算報告





令和4年6月から生活介護事業がスタートしました。新しい事業であり、利用者の方ももちろん、職員も日々手探りの状態でした。

生活介護とは、「利用者の自立促進、生活面での改善、身体機能の維持向上を目的とし、通所による様々なサービスを提供する。」とあり、何度もこの文面を読み返しました。具体的に日中活動をどう組み立てて行くべきか。この活動をする事で利用者の方にどんな良いことがあるのか、どんなに becoming していくのか。生活介護とは…。

利用者さんの話を聴き、職員間で話し合い、挑戦と評価をしながらあこ



いう間に約3か月が過ぎていきました。利用者さんの活動に取り組む姿を見せていただく中で、一人ひとりが持つ力や個性に毎日新鮮な感動や発見がありました。活動に沿って頑張れない時たまにはありましたが、またそれも利用者さんの大事な情報でした。その行動の背景には何があるのか、なぜなのかを確認し、どうすると本人の望む生き方へ、私たちがどう関わって支援へ繋げていくのかを考える気持ちになっていきます。利用者の方が「希望する自分の人生を生きてい

く」ために今後も挑戦し振り返り、模索しながらより良い事業を皆さんと作ってまいります。



足上げ体操で筋力アップ

つくしの家

就業継続支援 B型事業所

新業転じて明るく広げた作業場により、みんな楽しく作業を行っています。

作業スペースが広がったことで、効率が上がり、スムーズに協働して作業ができるようになりました。2階の食室も広々としてお

り、大きな窓から景色を眺めながら食事をしたり、スペースで談笑や休憩をしたりと思い思いに過ごしています。

☆皇太子を兼ねて、さむらいを勤めさせていただきます。

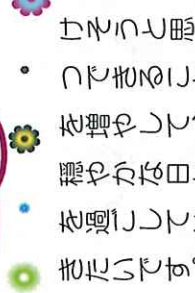
つくし寮

利用者インスタグラム

利用するときは、決められたサイクルの生活ができるか不安でした。

少しづつ慣れて、大体の感じが分かってきました。世話さんが優しく、作ってくれる料理もおいしいです。いろいろな方がいますが、うまくやっています。少しづつ

つでできることを増やして、穏やかな日々を過ごしてまいります。



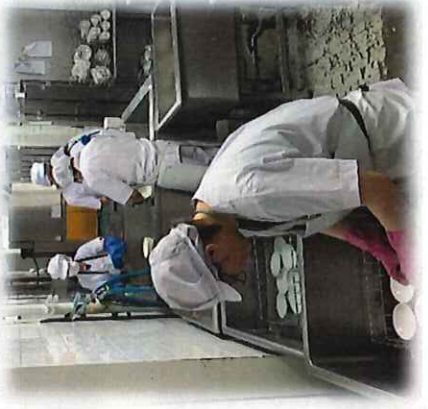
みずと水取本部



第2つくしの家

就業支援事業所

第2つくしの家は現在、就労移行6名、就業継続支援B型12名となっております。作業内容としては、主に施設外就労で、企業に向いての作業は一般就労に向けて、より実践的に作業に取り組むことができるので、いろいろな経験ができることも貴重な現場となっております。



その中でも今回は小浜病院様の、食器洗浄作業について紹介したいと思います。主な作業内容は、コンコン回収、残飯処理、洗い、洗滌、乾燥の作業になります。直接患者様に関わることはありませんが、命を救う仕事の裏方として、とても重要な役割であることを忘れず、毎日一生懸命頑張っています。



地域活動支援センター



利用者の方に聞きました
トゥモローの推してなーに？

スタッフがおもしろい

キッチンで料理やお弁当作りが学べる

同じ立場の人と集える

トゥモローカフェ
11月19日(土)
13:00~15:00
にOPENしており
ます。ぜひ気軽に遊
びに来ませんか？

気軽に行くことができる

なごやか

季節ごとに行事がある。

1番はみんなで行く
日帰り旅行

「わたしに合った」
が見つけられる

みなみかわ
南川 事業部

あしがき つくしん度通信第42刊をお読みいただき、ありがとうございます。
新業事業所がオープンし、あさという間に4か月が過ぎました。毎日通勤するたび立派な建物に感動し、感謝の気持ちでいっぱいになります。隣の保育園から聞こえる子どもたちの声に元気をもらいながら、山から下りてくるサルにどきりながら(笑)、利用者も職員も毎日頑張っています。

Instagram Wakasatsukushikai
※本アカウフントはありません

新入職員紹介
毎日頑張っています！！これからよろしくお願ひいたします！
左上から 大枝さん、柿本さん、河島さん
左下から 土手さん、岡本さん、齋藤さん

善意のご寄付
いつも心あたたまる善意に感謝申し上げます。頂戴いたしましたご寄付につきましては、利用者の福祉向上のために活用させていただきます。有難うございます。

小浜花園会女性部 様
株式会社ラボ 様
福井県小浜地区女性部 様
モスバーガー小浜店 様
若狭つくしを支える会 様
朝日保雄 様
井本成洋 様
大下乃子 様
小畑正美 様
儀崎雅美 様
小矢芥二男 様
藤本義和 様
山村茂樹 様

新築事業所開所式では、たくさんさんの御祝儀をいただきました、誠にありがとうございます。

